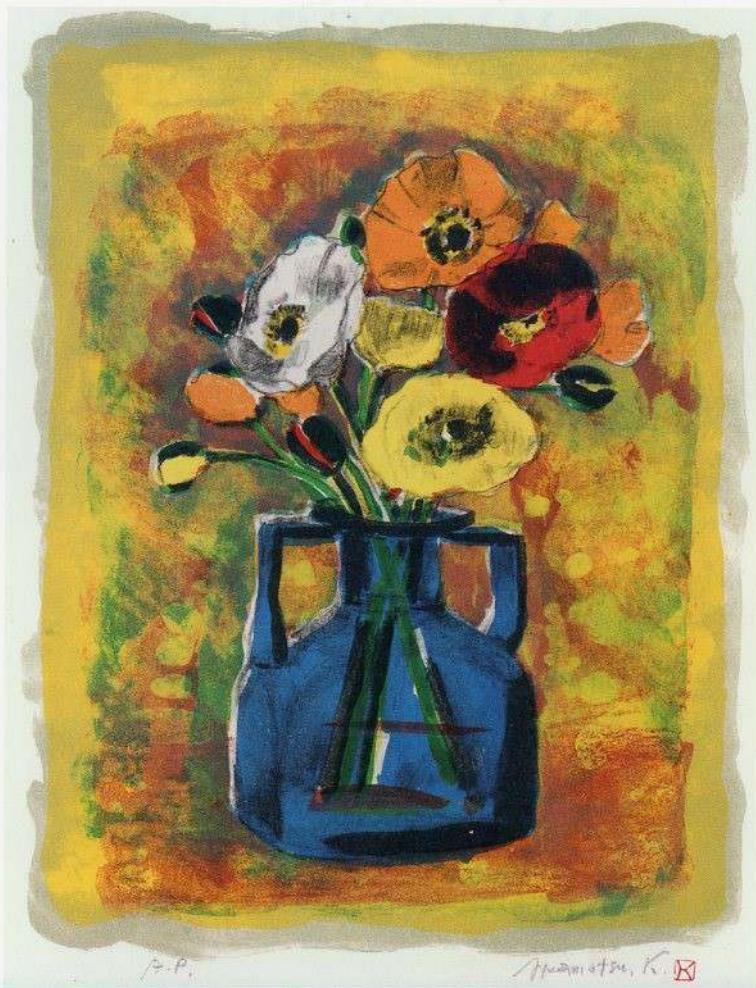


八〇三

HIROSHIMA



P.P.

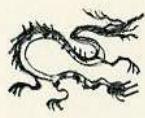
Miyamoto, K. ☒

2011(上)

ペン  
HIROSHIMA  
2011(上)

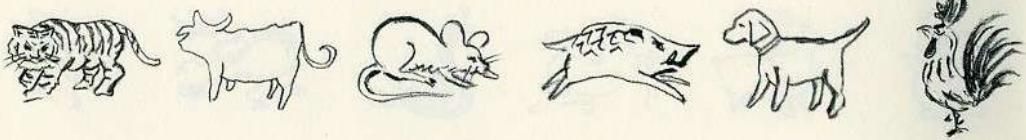


広島ペンクラブ



## 『 目 次 』

表紙 ● 赤松和彦	題字 ● 大木 茂	日次カット ● 川堀耕平	扉 ● 平山郁夫
ギヤラリー ● 新延輝雄 / 新本 稔 / 新田稻實 / 川堀耕平 / 花房昌子 / 片山	公一 / 和高節二 / 棟方志功 / 亀井一夫	表三 ● 浜崎左鬚子	
保手濱神龍 …… 蛍の岸			
足立 柳子 …… ともに創る道するべ			
谷本 直隆 …… 酷暑に森林を思う			
木村 進匡 …… 木曜会			
高橋 博暢 …… 時光如流水			
江川 政昭 …… いつかはループルへ			
世木田 寛子 …… 真夏の夜の月に思う			
中島 優 …… 高杉晋作ノート（3）晋作の萩脱出（3）			
正木 翠鵬 …… 中国渡来人の書（10）番外編（2）揚州八怪			
田中 泉 …… 咸臨丸水夫の墓			
松村 誠 …… タバコとチーズの国・スイス			
山根 興哉 …… 宮島お砂焼の由来（2）			
片柳 寛 …… 愛の悲しみ			
久保田 秀男 …… 「チン、一〇〇〇円」の快感			
小畠 哲 …… 思い出（その五）			
上田由美子 …… 背番号			
井上 哲一 …… 読書の味わい			
難波 紘一 …… 飯島先生（その五）			
36 35 34 33 32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19			



舛井 寛一	60	旅は道づれ
川畑 蘇樂	59	独茶独楽
東 和義	58	白球ひとつ
永田 稔衛	57	自選回想歌（その四）
大島 邦夫	56	田んぼアート
新川 貞之	55	広島の美術家
花井 隆爾	54	趣向
赤松 和彦	53	ささやかな挨拶運動
西村 哲郎	52	建設コンサルタントに従事して思うこと（3）
大谷 美奈子	51	忍者寺
児玉 光禎	50	中国警戒論
寺尾 邦昭	49	振り込め詐欺
三上 寿磨子	48	夏を待たずして逝った「花」
北川 建次	47	
亀井 一夫	46	広島の橋
天瀬 裕康	45	原爆劇二〇一〇年夏
中下 毬子	44	鳶たぐり
長崎 孝	43	<b>遺稿</b> 福井芳郎西伯のこころ
小杉 葛雄	42	肝つ玉女子大生
土屋 孝子	41	コオロギ
福田 康彦	40	ニューオリンズへの食の旅
土井田 泰	39	お墓参り教
山本 光珠	38	道
夏目 康文	37	父の旅路



佐々木 健……『原爆獻水』出版

梶川 咸子……通信販売

中尾 建三……からす

川堀 耕平……キンタマーニ

原田 佳子……川柳供養

迫田 勝明……禁煙と止酒

石井 康隆……暑い夏

田中 康夫……旅ゆけば……（13）

小野 文孝……しまなみ海道潮迅し

横山 夏の思い出 母の里

今田 邦治……大連流連足掛け十年（五）

浅田三恵子……瓦礫と宝石

碓井 進……大連流連足掛け十年（五）

横山 邦治……大連流連足掛け十年（五）

今田 進……瓦礫と宝石

浅田三恵子……石楠花の佐渡

碓井 静照……日本古代史を思う（24）

原時彦……日本古代史を思う（24）

原時彦……帰省

袁葉……憧憬の国へ

松本義之……普化尺八

高橋昭三……葛庵端然

富沢佐一……私のモーツアルト贊歌

望月公正……広島市民球場と二人のミスター

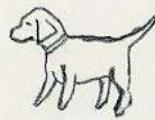
生和秀敏……本が読めなくなつた母を想う

酒井立夫……頭のデジタル化

昭光杏子……幻想の旅「扉」

檜垣梶川 咸子……骨壺の中の祖母





吉村

馬洗

遺稿 雪ばんば

大下 徳也 そろそろホントの先進国になりましょうや

小笠

邦久 天草の旅(その四)

山口

隆子 時代の価値観

吉中

康麿 花嫁の父

有田

博司 ある少年のこと

稲田

公子 惜 春

長谷川是求

NHK大河ドラマ「龍馬伝」考

新本

稔 平和のハトと電車

森田

繁昌 極楽荘～音のない日々

佐藤伊佐雄

まなざし

大谷

育平 ゴージャスな冥界

吉村

良哉 生存年齢

渡辺

玲子 虚実の泉州紀行

豊嶋

睦 倉敷美觀地区町歩きの旅

務中

昌巳 阿修羅像に想う

板倉

昭子 まごころの人

算

義之 土けむりの音

久村

敬夫 信じてもらえぬ、本当の話

今泉ただし

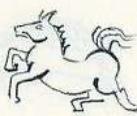
デジカメ考

次号原稿の案内

広島ベンクラブ規約

ベンの旅 鞍の浦への船旅

ベンの旅 中国福建省武夷山・アモイ・泉州



表紙

碧い瓶の花

赤松 和彦（あかまつ かずひこ） リトグラフ

昭和二年（一九二七）旧朝鮮平安南道生まれ。広島大学病院、養神館病院（精神科）を経て、昭和四十二年（一九六七）広島市中区袋町に精神神経科赤松医院を開設し、現在に至る。油彩画は日展評議員新延輝雄画伯に、銅版、リ

トグラフなど版画は友安径子先生に師事。

作品出展は、日本医家美術展、広島県医家芸術展、岡山白青会・広島杏林会（いずれも医師）合同展、三師会展（医師・歯科医師・薬剤師）など、いずれもアマチュア展。

- |             |     |             |     |
|-------------|-----|-------------|-----|
| ○檜垣外科医院     | 113 | ○AERA       | 113 |
| ○江川皮ふ科クリニック | 113 | ○高陽ニュータウン病院 | 114 |
| ○日本基準寝具     | 115 | ○長崎病院       | 115 |
| ○新本クリニック    | 116 | ○芸術新潮       | 116 |
| ○文藝春秋       | 116 | ○木村神経科内科    | 113 |
| ○中尾鉄工所      | 116 | ○梶川病院       | 114 |
| ○群像         | 117 | ○川堀病院       | 115 |
| ○マスカン       | 117 | ○真樹社        | 116 |
| ○今村石材       | 118 | ○西短歌会       | 117 |
|             | 118 | ○太陽俳句会      | 117 |
|             | 118 | ○西日本日中旅行社   | 118 |
|             | 119 | ○横田安樂堂      | 113 |
| 119         | 118 | 117         | 116 |
| 119         | 118 | 118         | 115 |
| 119         | 118 | 117         | 115 |
| 119         | 118 | 118         | 114 |
| 119         | 118 | 117         | 114 |
| 119         | 118 | 118         | 113 |